

市議会だより

まほろば



京丹後市

きょうたんごし

2007年5月
第12号



春、凛とした入学式 (間人中学校)

3月議会

当初予算	2～5
条例・意見書	6～8
補正予算	9
決議	10～11
一般質問	12～23
市民の声・あとかぎ	24

● 6月定例会予定 ●

6月4日	本会議(招集日)
6月13日～15日	本会議(一般質問)
6月26日	本会議(最終日)

インターネットで会議が見られます!

<http://www.city.kyotango.kyoto.jp>

議会の代表・一般質問(録画)やライブ放送(会期中のみ)が、市のホームページでご覧いただけます。

一般会計目的別歳出の内訳

- 市立病院事業会計繰出金 7億円 - 自殺予防対策費 202万円 - 障害者就労支援経費（自立と社会参加の促進支援） 516万円 - 総合検診（疾病の早期発見と生活習慣病の予防） 1億1,971万円		民生費・衛生費 106億3,880万円（36.9%）
- 借入金の返済 46億3,436万円（9,084万円減） - 借入金償還利子 7億5,619万円（4,546万円減）	公債費 53億9,265万円 （18.7%）	
- ブロードバンドネットワーク整備 3億2,301万円 - 市民力活性化推進補助金（市民活動の活性化を支援） 1,500万円 - 地域振興交付金（各地区の自治活動活性化を図る） 1億2,262万円	(11.6%)	議会費・総務費 33億3,235万円
- 京丹後ブランドチャレンジショップ創設（京都市内） 1,600万円 - 水田農業振興推進事業 3,061万円 - 丹後ファッションウィーク実行委員会補助金 450万円	(9.7%)	農林水産業費・商工費 労働費 28億2,895万円
- 網野中学校管理棟改築（網野中学校管理棟の改築） 5億4,980万円 - 学校情報化推進（小・中学校のIT機器等の整備） 5,134万円 - 地域子ども教室活動補助金 200万円	(9.6%)	教育費 27億6,567万円
- 道路新設改良事業（交通の円滑化と災害・事故防止） 1億7,925万円 - 鳥取豊岡宮津道路アクセス道路都市計画調査費 700万円 - 除雪格納庫・除雪機械整備経費 5,285万円	(8.3%)	土木費 23億8,083万円 災害復旧費 0円
- 自主防災組織支援（災害に強いまちづくりの推進） 113万円 - 防災行政無線整備（未整備地域にデジタルによる屋外拡声子局整備） 3億4,165万円	(5.1%)	消防費 14億7,422万円

※上記の他に予備費が1,653万円（0.1%）あります。

予算規模の推移

	平成19年度	平成18年度	平成17年度	19年度/18年度比較	増加率
一般会計	288億3,000万円	284億5,000万円	289億8,000万円	3億8,000万円増	1.3%
特別会計	242億8,960万円	236億9,050万円	227億2,380万円	5億9,910万円増	2.5%
企業会計	76億6,918万円	75億2,225万円	77億4,927万円	1億4,693万円増	2.0%
総 合 計	607億8,878万円	596億6,275万円	594億5,307万円	11億2,603万円増	1.9%

行財政改革推進計画との比較

- ◎人件費（行革目標額64億8,100万円）
19年度予算額65億5,116万円
※選挙関係人件費（7,023万円）が増加
- ◎物件費（行革目標額45億4,200万円）
19年度予算額45億7,346万円
※指定管理者制度移行に伴う減と臨時保育士増による増加
- ◎補助金（行革目標額12億300万円）
19年度予算額11億8,527万円
※既存を1億2,932万円減額し、新規に7,790万円計上

市の基金と地方債の状況（平成19年度末見込額）

基金（貯金）残高		19年度末見込	16年末比較	市民一人当たり
一般会計		24億6,969万円	5億8,737万円減	約3.9万円
特別会計		7億3,324万円	5億9,207万円減	約1.1万円
合 計		32億293万円	11億7,944万円減	約5万円
地方債（借金）残高				
一般会計		433億7,214万円	33億9,370万円減	約68.3万円
特別会計		294億5,916万円	40億6,430万円増	約46.4万円
企業会計		72億5,839万円	6億1,670万円減	約11.4万円
合 計		800億8,969万円	5,390万円増	約126.1万円

〈地方債には返済金の一部が交付税（国からの交付金）で返ってくるものも含まれています〉

※平成19年3月31日の住民基本台帳人口に基づく

賛成24人

可決

平成19年度一般会計予算

選択と集中による頑張り予算

288億3,000万円（1.3%増）

ブロードバンドネットワーク事業、久美浜より整備
市立病院の経営支援拡大、繰出しを7億円に

平成19年3月議会は、3月2日から28日までの27日間の会期で開催されました。一般会計予算は、昨年度比3億8千万円（1.3%）増の288億3千万円が提案され、賛成多数で可決しました。行財政改革推進計画と総合計画の整合性を図るなか、合併時の懸案事業を計上する反面、人件費などを大幅に削減しました。

会期中に、議案79件と議員提出議案6件が上程され、本会議や常任委員会・特別委員会で慎重審議し条例31件、予算31件、人事8件、意見書1件を可決、同意するとともに、請願1件を継続審査にしました。

～丹後の底力の再生～



一般会計歳入の内訳

自主財源	(65.3%)	※税源委譲分 5億6,655万円	地方税 59億1,914万円 前年度比 8億3,042万円増
90億6,436万円	(12.9%)	繰入金 11億7,340万円 前年度比 3億1,140万円減	
	(7.4%)	分担金・負担金 6億6,775万円 前年度比 1,804万円増	
	(6.6%)	使用料・手数料 5億9,876万円 前年度比 1億3,576万円減	
	(7.8%)	その他 7億531万円 前年度比 5,380万円増	
(31.4%)			
依存財源	(58.2%)	地方交付税 115億円 前年度比 1億5,000万円減	
197億6,564万円	(17.9%)	地方債 35億2,870万円 前年度比 4億3,770万円増	
	(16.5%)	国庫・府支出金 32億6,904万円 前年度比 1億1,280万円増	
(68.6%)	(7.4%)	その他 14億6,790万円 前年度比 4億7,560万円減	

19年度予算に対する

質疑・討論等

一般会計予算

委員会質疑

問 税源委譲で、市民税が5億6千万円増えるが、市民への影響は。

答 市民税の所得割の税率が課税標準額の一律6%になる。

問 猪・鹿肉有効活用業務委託の内容は。

答 新たな食肉としてのメニュー・レシピの開発と食肉加工も含めた商品化の検討をする。



市内全域に猪や鹿の被害が急増

問 職員研修として、内閣府・経済産業省等へ6名派遣しているが、効果をどう考えているのか。

答 一度報告会を行った。地方分権の時代であり、企画・立案能力を重視する。

問 市立病院繰出金が久美浜1億5千万円・弥栄9千万円増と、総額で逆転したが、根拠は。

答 企業会計の繰入基準に基づき指数を出し、7億円を割った結果である。

問 京丹後ブランドチャレンジショップ運営事業を京都市内でおこなう理由は。

答 過去の実績では、他地域より売上・集客力も高いし、丹後出身者の協力も得ていきたい。

問 自治体国際化交流事業のパリ派遣の考えは。

答 現地のさまざまな行政機関・民間団体と交流し、企画調査を進めるなかで習慣・知識も習得できる。

全体計画と市民の負担について詳細を議会に示し、事業等執行時には、慎重な対応を望む。 谷口議員

税収の過大見積りに疑問、公募債は評価する。歳出の費用対効果の分析が必要。定住対策は評価。 浅田議員

ブロードバンドに3億円頭だしするが、事業説明、加入意向度調査、技術の検討等は必要だ。 森口議員

☆原案・修正案共に反対

総合サービス棟の職員派遣、福祉有償運送運営事業、非正規雇用者の増加、貧困層の増加も問題。 松田議員

住民の福祉の充実を図る必要の中で、新規事業、大型事業等ばら撒きの予算である。 平林議員

財政のジリ貧化へ向かう予算、理念・理想が見えない。 森議員

☆修正案賛成

大型の懸案事業は、財政を圧迫する。財政計画をしっかり見極め、時間をかけ、協議すべき。 松本経議員



拡充が望まれる外出支援対策

問 福祉有償運送事業が前年度見込みの実績で、予算計上しているが、事業目的が果たせるのか。

答 対象者の拡大をお願いしているが、運営にあたり運転手の確保が難しい。

問 大宮町河辺西部地区における農村振興総合整備事業で、非農用地内での公有地の利活用とは何か。

答 国庫補助事業の取り組みで旧町で計画があり、保育所と公園を中心に若者の定住を図る。

問 ゴミの収集運搬業務委託料については、19年度から入札方式を考えていて、債務負担行為を認めた経緯があるがどう執行するのか。

りは、議会のあり方に反し、市民に対する言い訳決議である。 早川議員

市長の見識で判断するもの、あえて決議する必要がない。 森議員

☆賛成討論

議会に説明し、理解を得れば、予算執行してもやむをえない。懸命な努力を期待する。 田茂井議員

付帯決議が拡大解釈され、理事者への執行権侵害とならないよう配慮すべきである。 井谷議員

特に3点を明記し、責任ある対応を求めている。実施計画の策定、提案を強く求める。 中西議員

採決 賛成多数で可決

特別会計

公共下水道事業会計
予算総額が34億6千万円である。主な事業は、峰山大宮浄化センターの増設と網野浄化センター建設工事などである。

答 5年間の委託契約が切れるが、新年度は現在の業者と1年間の随意契約の予定。検討の結果、入札が導入できないとの結論。

問 住民参加型市場公募債の導入目的は何か。

答 市民参画・協働のまちづくりの推進とブロードバンド事業への理解、資金調達の多様性と行財政状況の理解。発行コストの低下により、市も住民どちらにもメリットがある。

問 奨学金制度を経済的に困窮している世帯の助けになる制度に改めると聞いているが、どうなったのか。

答 検討委員会で作案を作り、現在、市民の意見を求めている。20年度から新しい方法で事業をおこないたい。

問 市民に、行財政改革について説明したうえで、理解、協力が十分得られているのか。特にイベント等の補助金について。

答 あらゆる機会を通じ説明する。ワーキングプラザを開き意見も聞いたが、抜本的な見直しは一定の時間

資本費平準化債とは

公営企業の借金は事業で生じる収益での返済が原則である。しかし、初期投資の返済財源が不足するので、世代間の利用料の公平性を図るため起債するもの。

委員会質疑

問 昨年より繰入れが3億円下がり、市債が6億円増えている理由と加入率アップの取り組み状況は。

答 予算総額は増えているが、平準化債を借り、繰入れを減額した。上下水道事業審議会に加入率についての諮問をしている。

☆反対討論

加入率アップの努力、職員のオーバーワークの状況、平準化債対応が不十分である。 早川議員

採決 賛成多数で可決

工業用地造成事業会計
予算総額が6千7百万円で、大宮町森本地区に工業団地を造成するために必要な測量、実施設計等に要する委託料等を計上する。

を置くなかで行う。

問 ブロードバンド事業の30億円を計上しなかった理由は。

答 多くのニーズが出てくる中で優先順位を決めている。予算の総枠が決まっているなかで、2011年の完全デジタル放送化までにやる選択をした。

一般会計予算の修正案 要旨
国際交流推進事業の内、フランス行き、ブロードバンドネットワーク整備事業、丹後の魅力発信拠点整備の内、京丹後ブランドチャレンジショップ運営事業補助金、京丹後ブランド品販売促進支援事業補助金の削除を行い、補助金と起債等残ったものを予備費に繰り入れる。

討論

☆原案賛成

ブロードバンド事業等は事業実施計画を策定され、職員研修やアンテナショップは、目的や効果を明確にして実施する。 岡田議員

委員会質疑

問 工業用地造成と水道、道路工事等の総事業費はいくらか。財源として合併特例債は使えないのか。

答 6月には造成する面積を確定し、予算計上したい。特例債は土地の売買目的なので無理だが、市道等についていける分もあると考えている。

☆反対討論

水道施設等多額の費用が必要。市民に痛みを押し付けることになりかねない。 平林議員

採決 賛成多数で可決



工業団地造成予定地（大宮町森本）

副市長2人制で課題に対処

収入役を廃止し 副市長定数条例制定

地方自治法の一部改正により、本年4月から助役に代えて副市長を置くとともに収入役を廃止する。また、副市長の定数を条例で定めることになった。

合併当初から懸案となっていた助役の複数体制として、この機会に副市長2人を置き、山積する諸課題に対処するもの。

〔総務常任委員会へ付託〕

はどの程度になるのか。
答 年間140万円の増額見込みだ。

問 会計課の職員は、実質1名減になるのか。

答 4月からは収入役の代わりに一般職の会計管理者を置き、会計課長兼務としたい。実質1名減となる。

〔委員長報告〕

可決すべきものと決定

討論 なし
採決 全員賛成で可決

関電からの寄付金 地域振興基金を設置

久美浜原発の調査返上に



関電からの寄付金が活かされる蒲井・旭地域

問 協定のなかにある5つの事業以外には使ってはいけないということか。また、成り行きで、一部実施できないことも考えられるのか。
答 この協定の中の約束事であり、これに限るもの。ただ、5つの事業の中で、実施しない事業も考えられ、金額配分の約束もない。

〔委員長報告〕

可決すべきものと決定

- 協定の中にある5つの事業
- ① 風蘭の館別館新築整備事業
 - ② そば打道場整備事業
 - ③ 陸地養殖施設整備事業
 - ④ 住宅団地整備事業
 - ⑤ 観光定置船の新設事業

〔委員長報告〕
可決すべきものと決定
討論 なし
採決 全員賛成で可決

水道料や保育料等も 督促手数料や延滞金を徴収

地方自治法の規定に基づき、市税外収入金に対する督促手数料及び延滞金の徴収に係る条例の全部を改正するもので、4月以降に発生の滞納分から適用される。

〔総務常任委員会へ付託〕

〔委員長報告〕

可決すべきものと決定

問 4月以降に発生する督促料や延滞金は、きちんと徴収することか。
答 減免措置以外は、すべて徴収することになる。

〔委員長報告〕

可決すべきものと決定

討論 賛成 十分な裁量権に基づき免除等をされるよう付して賛成する。

採決 全員賛成で可決

一般職員の給料・手当 年間2%を減額

本市の厳しい財政状況にかんがみ、一般職の職員に

給与については19年度1年間の特例で、給料・手当について2%減額する。ただし、若い職員等は1%の減額にとどめ、医師には適用を除外する。ちなみに、18年度は3.7%の減額であった。

〔総務常任委員会へ付託〕

〔委員長報告〕

問 職員組合との合意はできているか。
答 人事院勧告の給料表を切り替えるべき、ということとで合意している組合と合意のない組合とがあるが、今回の減額の議会提案は承諾をとっている。

問 本市職員給与のラスパイレス指数の状況は。
答 18年4月現在で、89となっており、府下13市では95が平均値だ。

本市は、与謝野町や伊根町より低く、南丹市に次いで下から2番目である。

〔総務常任委員会へ付託〕

〔委員長報告〕

可決すべきものと決定

討論 なし
採決 賛成多数で可決

放課後児童 クラブを 増やします

放課後児童健全育成事業 実施条例の一部改正

放課後児童クラブは、旧町単位で拡充されてきたが、応募が大幅に増え、今の施設だけでは対応できなくなり、新たに、4月から長岡小、網野南小に開設する。

〔教育環境常任委員会へ付託〕

〔委員長報告〕

問 申し込みの状況は。

答 峰山43人、大宮56人、



拡充される放課後児童クラブ

網野46人、丹後16人、弥栄17人、久美浜22人。
問 学校の空き教室を使用する上での責任問題は。
答 教育委員会とも協議して、学校とは違う入口を作り、管理もクラブが行うことにしたい。

〔委員長報告〕

可決すべきものと決定

討論 なし
採決 全員賛成で可決

障害者医療の適用拡大 難病への支援を図る

のどの筋が萎縮していて人工呼吸器で痰を取らなければ命にかかわる「脊髄性筋萎縮症」という難病への支援のため、在宅での訪問看護療養費を条例の対象とする。

〔厚生常任委員会へ付託〕

〔委員長報告〕

問 国、府の動きは。難病指定は。

答 府には要望を出した。国の難病指定になるという動きもあると聞いている。

〔委員長報告〕

可決すべきものと決定

老人保健施設ふくじゅ 通所リハビリ定員を増員

利用者の増加に加え、中央病院の通所リハビリの廃止などもあり、定員を30人から40人に増員する改正。

〔厚生常任委員会へ付託〕

〔委員長報告〕

問 定員を増やすことにより、施設面、職員数の配置は問題ないのか。
答 面積的には、十分である。職員配置はすでに40人でしてあるが、これまでは30人の対応できていた。

〔委員長報告〕
可決すべきものと決定

討論 なし
採決 全員賛成で可決

名誉院長と顧問制度 両市立病院に適用

弥栄病院にあった名誉院長制度を久美浜病院にも適用し、新たに顧問制度を設けるための改正の提案。

〔厚生常任委員会へ付託〕

〔委員長報告〕

問 現職のまま名誉院長に出来ないのか。
答 現職中はしない。ただし、今の3名はそのまま継続していく。

問 顧問の位置づけは。
答 病院事業に関し高い見識をもつておられる大学学長、他病院の院長経験者等を特別職として迎えるものである。

〔委員長報告〕
可決すべきものと決定

討論 なし
採決 全員賛成で可決

弥栄町外村・等楽寺簡易 水道と船木簡易水道を 中央簡易水道に統合

船木簡易水道の老朽化と外村地区内に特別養護老人ホームの建設計画が出現し、水不足が予想されるため。

〔厚生常任委員会へ付託〕

〔委員長報告〕

問 特養施設との関連は。

答 このままでいくと水が足らなくなる。拡張工事をする事業費が膨らんでくる。中央簡水から管でつな

いでいくほうが安く上がる。ただ、この工事費については事業者で負担していたにくことになる。
問 あくまで特養が負担することになるのか。
答 分担金条例ではそうなっている。減免規定もある。

〔委員長報告〕

可決すべきものと決定

討論 なし
採決 全員賛成で可決

市職員の勤務時間内の 休息時間を廃止

国家公務員に準じて廃止するもの。

〔総務常任委員会へ付託〕

〔委員長報告〕

問 職員組合との合意は。
答 交渉は、合意に至っていないが、決裂でもない。

問 国の規則の根拠は。
答 人事院規則15の14で、国家公務員を対象に定められている。

〔委員長報告〕

可決すべきものと決定
討論 反対 組合との合意に努力すべきである。

採決 賛成多数で可決

八丁浜シーサイドパーク

芝生広場などオープン



多くの利用が待たれる芝生広場
(約1.4ヘクタール)

個人は無料

サッカーなど貸切りは有料

広場は、1時間800円
夏季駐車場は、500円

4月から網野町の八丁浜シーサイドパークの多目的芝生広場をオープンするため、都市公園条例を改正するもの。

広場の使用は午前8時から午後4時、駐車場は、夏季に臨時的に有料とする。公園の管理は指定管理をめぐって検討していく。

〔産業建設常任委員会へ付託〕

質疑

問 どういう構想で料金設定したのか。

答 基本的には公共施設を無料で使っていた、ということ前提で考えている。広場の個人使用は無料。都市公園の場合、収益事業ではないので使用料で管理費を賄う考えはない。

都市公園として、毎年、10ha当たり450万円程度の交付税算入がある。

貸切り使用は、1面1時間800円とするが、元の公園条例で、営利目的は3倍。市外利用者は2倍。小中高・公民館・教育委員会・体協は全額免除と定めている。

問 駐車可能台数は。夏以外の駐車料金は。

答 最大で180台。1シーズンの延べ台数は、5,600台を想定。夏以外は無料とする。

〔委員長報告〕

討論 可決すべきものと決定
なし
採決 全員賛成で可決

商工活性センター設置 産業と地域の活性化へ

本市における産業振興と地域の活性化を目的とし、特産品の展示、商工団体の活動促進を図るため、18年度に農水省の食糧事務所跡の土地建物を取得し、改修整備をしていくもので、施設として設置と管理等について条例を定める。

商工活性センターは商工会の事務室機能がほとんどである。

〔産業建設常任委員会へ付託〕

質疑

問 貸出可能なスペースは。

答 2階の会議室。展示室1室(18㎡)。展示コーナー(8㎡)。講習会等研修室(71㎡)もある。特別な場合は、他の団体の使用もできる。

〔委員長報告〕

討論 可決すべきものと決定
なし
採決 全員賛成で可決

脳脊髄液減少症の研究・治療等の推進を求める意見書を全員賛成で可決

提出者 池部 皓三議員

これまで原因が特定されない場合が多く、患者の肉体的・精神的苦痛と家族の苦労は計り知れなかった。政府・関係行政に、患者の実態調査や治療法の確立、保険適用等を求め、京丹後市議会として意見書を提出するもの。

認定路線

その他、 可決した主な条例

特別職の給与・報酬を減額

本市の厳しい財政状況にかんがみ、市長等3役の給与を10%、議員の報酬を5%、一年間特例的に減額する条例も可決。

名誉市民条例を制定

本市の産業経済、社会文化の振興発展に顕著な功績のあった者に、名誉市民の称号を贈る制度を新設。

その他、3月定例議会に提案された条例の制定や一部改正は、あわせて31件あり、慎重審議の結果、すべて可決しました。

市道路線

認定3件と変更2件
現地調査を踏まえ可決

〔産業建設常任委員会へ付託〕

採決 全員賛成で可決

水道事業会計

◎収益的支出
賃借料の減額など。

◎資本的収入
461万円の減額

◎資本的減額など。

◎資本的支出
9,900万円の減額

採決 8,814万円の減額
全員賛成で可決

病院事業会計

◎資本的収入

◎資本的支出
2億460万円の増額

◎資本的支出
弥栄病院のマンモグラフィ、産婦人科用エコーの購入など。

採決 3,050万円の増額
全員賛成で可決



厳しい経営が続く市立病院

平成18年度 一般会計補正予算

3億1,569万円の増額

関電からの寄付金 4億7千万円を積立
市立病院へ繰出金 2億3千万円の増額

★主な質疑★

蒲井・旭地域振興基金

問 支出時の形態は。

答 交付金か、補助金か、市直営事業の財源とするのかも含めて、振興計画を具体化するなかで検討する。

問 関電へ報告義務は。

答 報告義務はないが、適宜進捗状況を報告する。

問 使用に関する制限は。

答 使途は関電との協定書にある5事業のみ。金額制限は湊漁協の観光定置船新設に充てる7千万円。

問 全体事業費は4億7千万円で足りるのか。

答 概算で20億円は必要。

農業関連施設管理運営事業

問 共同作業所を市が整備するモデル事業だが、延利地区だけで終わりが。

答 18年度は延利のみ。次年度以降必要なら検討する。

経営支援事業

問 経営支援事業の対象業種、資金使途等は。

答 業種は主に機械金属業と観光業。使途は運転資金や設備投資の借り換え。

公共土木施設災害復旧事業

問 減額の理由は。

答 間人墓地地すべり災害における市の事業範囲が市道復旧のみとなった。

特別・企業会計

市立病院繰出金

問 繰出金の根拠は。

答 医師確保と経営基盤を安定させるため。

採決 全員賛成で可決

国民健康保険事業

保険財政共同安定化事業
拠出金の増額など。

採決 219万円の増額
全員賛成で可決

採決 国民健康保険直営診療所
事業
832万円の減額
全員賛成で可決

老人保健事業

採決 5,116万円の増額
全員賛成で可決

介護保険事業

介護保険システムの改修
事業費の計上など。

採決 2,303万円の減額
全員賛成で可決

介護サービス事業

採決 812万円の減額
全員賛成で可決

簡易水道事業

水道管破損事故の損害賠償金の計上など。

採決 2億5,530万円の減額
全員賛成で可決

集落排水事業

久美浜町佐濃南地区の追加工事費等の増額など。

採決 1億739万円の増額
全員賛成で可決

公共下水道事業

公共下水道事業減債基金
積み立てなど。

採決 3,944万円の増額
賛成多数で可決

浄化槽整備事業

採決 25万円の減額
全員賛成で可決

土地取得事業

丹後町若者定住団地区画の売却による繰り出しなど。

採決 158万円の増額
全員賛成で可決

宅地造成事業

松岡分譲宅地接続道路の用地買収未了のため実施設計委託料を減額し予備費へ。増減なし

市長の訴訟問題についての決議

3月定例会の冒頭、議員提出議案として、「中山市長に対する問責決議」（議第2号・提出者高山充男議員）、「中山市長に猛省を促す決議」（議第3号・提出者松本聖司議員）の2案が提出されたが、両案とも賛成者少数で否決された。

中山市長に対する問責決議

セクハラ裁判における和解後のコメント内容には、原告と被告に大きな乖離があり、議員全員協議会での答弁も、十分な説明責任を果たすものでもなかった。事件と和解後の市長の一連の対応は、市のトップとして自覚を欠くものと言わざるを得ず、誕生したばかりの京丹後市と、その市民の名譽を大きく毀損する結果となった。よって、本市議会は中山市長に対して、市民からの信頼を取り戻し、さらに新生京丹後市の名譽を回復するため、一刻も早く自らの意志で、市政の混乱を收拾する決断を行うべきであることを勧告する。（要旨）

【質疑】

問 一刻も早く自らの意志で、市政の混乱を收拾する決断とはどういうことか。
提出者 決議の内容、市民の思い、市長の思いなど総合的に判断し、どういった行動を取るべきかは市長自らが決めることである。
問 全員協議会での答弁は、時間制限や発言回数の制限もなく終了したものであったのに、どうして十分な説明責任を果たすものでなかったと言えるのか。
提出者 確かに十分な時間をかけた質疑が行われたが、

納得いかない部分があったから長時間となった。第三者的に見て、質疑と答弁がかみ合った的確な答弁が得られなかった。
問 市のトップに選ばれた者としての潔さが、強く求められている決議と思うが、どのように考えているか。
提出者 ご指摘通りである。
問 本日の決議結果によって、議会として一定のけじめがつくと思うが、提出者はどう思うか。
提出者 この問題によって、2年間市政の混乱をきたしてきたので、議会としてのけじめがつく。

【賛成討論】

早川議員 裁判所は民事を裁く場で、議会は政治責任を問う場であると認識している。
髪の毛を触った行為は市長自ら裁判の中で認め、市のセクハラ防止要綱には抵触しない、と市長は説明することができなかった。
市長の行為を問われていると同時に、倫理のありようについても、議員一人ひとりが問われている。
こんな町にしたいのか議員はよく考えるべきだ。
森議員 さまざまな圧力により、証人として出れなかった人からも話は聞き、髪の毛をさわった以外にも、性的行為に該当するものがあったと断言できる。
市長のコメントは原告を傷つけるものであり、市長自らが決断しない限り今後も混乱が続く、市長自らが真摯に考えて、この混乱を收拾する決断をすべきだ。
奥野議員 市政の信頼回復のため、引き続き市長を続けるならば、けじめとして

市民に信を問うべきだ。
市長自らがこのような事態を招いたことを認めたセクハラ疑惑であり、新市の希望を一挙に幻滅へと突き落とした責任は免れない。
美しい日本、美しい京丹後を目指して、市長が自ら決断することを望む。
平林議員 全員協議会の場合でも、市長はセクハラを否定し続け、市のセクハラ要綱からも見ても許されないことだ。女性の人権が一層傷つけられ、市長の道義的責任が問われている。一刻も早く自らの意志で、市政の混乱を收拾する決断を行うべきだ。
松尾議員 平成17年6月2日の決議の時に、「一人の市会議員として、今回の事件を教訓として、襟を正さなければならぬ。」と討論した。「一刻も早く自らの意志で市政の混乱を收拾する決断を行うべきである」ということに賛同する。

▼採決の結果
賛成少数で否決

中山市長に猛省を促す決議

市長に対し市民が損害賠償を求めた訴訟は、今年1月10日に京都地裁で和解が成立し、その内容について1月31日に議員全員協議会で、市長から説明を受けたところである。この問題に対し市議会は、平成17年6月議会で、市政の停滞や混乱をきたすことのないよう「市政への信頼回復を求める決議」を賛成多数で可決している。
この度の和解を受け、市議会は中山市長に対し、改めて首長として猛省を促し、市民の代表たる公職にある者として、常に慎重で責任ある言動と、全力で市政を推進することを求めるものである。（要旨）

【質疑】

問 早川議員は、市長が女性性の髪を触ったのを見たと言ったが、この決議案はどのような見解で出されたのか。
提出者 髪の毛は触ったが、セクハラを認めたことではなかったと認識している。
問 何のために議案提出されたのか。和解直後、後援会から先に説明がなされ、全員協議会での説明はその後だったが、これについてどのように考えているか。
提出者 信頼回復のため、この決議を出すことにより、議会として責任が果たせる大きな第一歩となる。
後援会から先に説明され

たが、市長の方から議会に対して全員協議会の招集があったので理解できる。
問 裁判記録を十分読まれたの提案か。提案者は代表者会議で、髪の毛を触ったことは、市のセクハラ防止要綱に触れると発言されたが、今も同じ認識か。
提出者 出回る資料を見る程度で、訴状は十分読んではない。髪の毛を触られた本人がいやがったら、当然セクハラに該当すると認識し、女性が訴えて、和解に至った時点で、セクハラではないと認識している。
問 先生が生徒にセクハラし、裁判の中で和解された場合、生徒の担任を続ける

ことになって、倫理上それでいいと思うのか。
提出者 司法の場で下された判断を尊重し、真相を究明した結果、事実であれば困るが、一方の意見を聞くだけでは判断できない。
問 この決議を可決すれば、女性の言っていることは間違っていると市民に示すことになるがどう思うか。
提出者 それぞれの言い分があるが、これでどうかというところで納得されたわけだから、女性の言い分も通っている。
問 和解後、双方の言い分の違いで、女性の人権が汚されたが、人権回復をどのように考え提出されたのか。
提出者 問題が沈静化すれば、女性のためであり、将来の京丹後市の発展にもつながる思いで提出した。
問 市長は反省されてないから、女性側と正反対のことを言っている。それをどう反省を求めているのか。
提出者 当選した時の初心に戻って、頑張っていた、たぐという意味の猛省である。
問 この決議で市長や京丹後市のイメージダウンが回復できると思っているのか。
提出者 回復に向けた大きな

なスタートが切れる。
問 市民を巻き込んだ反訴を、なぜ取り下げたのか。
提出者 当事者でないのだから分らないが、ぎりぎりの選択であったと聞いている。
問 訴訟金額が和解によって0円となったなら、あった事実はなくなくなるのか。
提出者 和解文は法的な判断が出ておらず分からない。
問 市長のセクハラ疑惑は、新市の希望を一挙に幻滅へと突き落とした。この際、潔い決断をされたらどうか。
提出者 問責決議にある決断の内容が、明確でないのだから分らない。
問 飲食を伴った後援会主催の和解報告会は、不謹慎だと思わないのか。
提出者 市長という立場でもないし、その時になつてみないと分からない。
問 何が争点になった裁判であると考えているのか。
提出者 セクハラ行為による損害賠償を求めたことであつたと思う。

【反対討論】

森口議員 市民に動揺を与え、信頼の失墜を招く事態になったことについて中山市長に責任を問うべきであ

り、この決議では議会の対応として十分である。
森議員 裁判を通じて明らかになった行為を否定するものであり、事実上は市長を擁護した内容の決議で、何ら効果のあるものではない。
早川議員 この決議では市長、議員、議会を信頼できる状態になるとは思わない。恥を知れと言われるので、議員はよく考えるべきだ。
松田議員 市長が和解文と著しく異なる説明をした中で、この決議を市議会が行うことは、市民に対して責任ある決議ではない。

【賛成討論】

中西議員 以前、可決した決議も踏まえ、改めて猛省と全身全霊を捧げて、市政の信頼回復に邁進されることを強く望む。今まで以上に積極的に地域に出向き、地域づくりに参画する市民と懇談し、さまざまな意見に耳を傾け、さらには職員の声にも十分な配慮を行って、就任当初の初心の貫徹に意欲を高めていただきたい。

▼採決の結果
賛成少数で否決



府道706号（布袋野）整備構想は？

問 平成19年度は、旧町引継ぎ事業を仕上げることで、行財政改革を進めながら、合併特例債を活用した新市建設計画重点事業を、本格的に実施しなければならぬ重要な事業年度である。

市長 新規事業や重要施策の決定のプロセスと市長の基本的な考えは、**市長** 市の政策づくりや予算編成は、プロセスも公平・公正、かつ透明性が求められる。新規の事業は、地域要望、課題を市民局、

担当部局で掌握し、市総合計画等に掲げる方向との整合性を図りながら、ボトムアップ方式を基本に、政策づくりを行った。予算編成では、スクラップアンドビルドを基本とし、補助金交付についても、補助金ワーカーキングプラザの結果を受けて、10%または4%程度の減額で、緩やかな廃止をお願いすることとした。

道路網整備構想は
問 道路整備は、合併後、市民の期待が、最も大きなインフラ整備である。
市長 整備方針や目標年度を定めた道路網整備構想を策定し、市民に明示することが、市民参加・市民協働を進める上で必要と考えるが、国・府道及び主要地方道の整備構想はあるのか。また、近隣市町（豊岡市他）と連携した道路整備の構想は。

市長 広域高速道路網も含めた道路ネットワーク整備構想は、現時点では未策定である。今後、京都縦貫自動車道の全線が開通する平成26年度を目標年度に、道路網の整備を図らなければならないと考えている。
豊岡市と連携した道路整備は、産業振興や但馬空港とのアクセス道という観点で重要であり、近々に両市協議を行うことになっている。

代表質問

事務事業評価をやるべきである
市長 市民満足度調査を実施する

公明党
池部 皓三

問 協働と協創で
市長は、平成19年度一般会計予算の説明で、重要な基本姿勢として3点、先ず協働と協創であると述べた。まちづくり基本条例の制定への進捗状況は

どうか。協働は容易ではなく堅実な改革の実践が必要である。どのように取り組むのか。
市長 予定どおり（7月原案公表、9月議会上程、11月制定）に進めていく。財政的手段だけでなく、市民、地

地域資源を活かす
問 市の各地域には豊富な人的、物的資源がある。積極的に有効活用すべきである。そのためには地域、住民、企業など各々を応援し、各々が連携して、効率的に活用し合える支援体制が必要である。最も大事な資源は、住民

行財政の健全化
問 事務事業評価は本格的にやるべきである。この作業で捻出された

お一人お一人であると思うがどうか。
市長 まちづくりをするうえで重要なことである。新年度に各産業、各分野が情報発信、交流、連携を深める取り組みと展開に着手して行きたい。息の長さが問われる取り組みであろうかと思っている。



満足度・意見の反映が大事（市民まちづくり懇談会のワークショップ）



安心して暮らせるまちづくりを

問 丹後でこの3年間に519の事業所が減少し800人が職を失っている。ある方は、いままでも何と2台の組織が動いていたが、ついに1台しか仕事がなくなくなってしまった。認知症の年寄りがかか

えているので、働きにもいけない。施設に入れるお金もない。市民の命が脅かされている。行政としての手立てがいる。
市長 丹後の経済状況は大変な局面にある。国・府とも連携して、

社会の活性化、住民の福祉の向上にむけて懸命にやる。
問 若者に、パートやアルバイトなど非正規労働が増え、子育て最中の夫婦にとって保育料は、大変な負担であり滞納も増えている。保育料引き下げの検討をするべき。
市長 子育て中の家庭にとって何が一番適当なのか検討する。

問 国民健康保険税の滞納が増えている背景に、暮らしが大変になり、払いたくても払えない現状がある。新規滞納者も増えている。支払い能力にあった水準にすべき。
生活環境部長 国保会計は楽観できるものではない。引き下げは考えていない。

問 滞納者に対して発行される短期証が6年前に比べると、10倍にもなっている。合併前と比べ、約2倍である。この原因は、払いたくても払えない生活苦、市職員がどんどん減られ、機械的に対応せざるをえない、の2つが考えられるが。
市長 経済状況がきびしくなっている。

代表質問

貧困と格差の中、市民の暮らしをどう守るか
市長 国・府と連携しながら懸命にやる

日本共産党
平林智江美

問 子どもの医療費の無料化について府の制度が拡充された。市の制度も中学校まで、現物支給で実施すべき。
市長 国・府の動向を見ながら進める。

医療費を無料に
問 子どもの医療費の無料化について府の制度が拡充された。市の制度も中学校まで、現物支給で実施すべき。
市長 国・府の動向を見ながら進める。

3月定例議会

代表・一般質問

23人が登壇

市政を問う

質問は、3月15、16、19日の3日間で行われました。

掲載は質問順とし、質問は議員本人から提出を受けた要約原稿です。質問の詳細は、質問議員に対して、お気軽にお問い合わせいただきますようお願いします。

なお、京丹後市ホームページの『京丹後議会コーナー』にて、一般質問の録画が公開されていますので、ご覧ください。



議会を傍聴しましょう！